

10月3日木曜会

鎌倉の秋といえば「萩の花」と美味しい「食事」、ではないでしょうか。

まず、萩について

はぎ「萩」 秋を代表する花の一つ、秋の七草に数えられており日本人にとって馴染みのある植物で、万葉集にも多く詠まれた花とされています。

花言葉 「思案」「内気」「柔軟な心」の3つがよく知られています。萩は美しさを持ちながらどこか控えめな風情があるとされ、そこから生まれたと言われています。

見ごろ、どんな花 夏から秋にかけて咲き、枝の先端から多数の花枝を出して赤紫の房を付けます、また種子を1つだけ含んだ果実をつける植物です。

○白い萩のお寺「宝戒寺」

天台宗の寺院、山号は金竜山、本尊は地藏菩薩

寺域は北条義時以来歴代の北条得宗家の屋敷地跡と伝えられる。1333年の北条氏滅亡後その霊を弔うため後醍醐天皇により建立された。

花暦 春の桜、夏の百日紅・酔芙蓉、秋の萩、冬の梅・椿など。

○赤い萩のお寺「海蔵寺」

臨済宗建長寺派の寺院、山号は扇谷山（せんこくざん）、本尊は薬師如来

1253年宗尊親王の命により創建、鎌倉幕府滅亡時に上杉氏定の開基、再興されたと伝えられる。底脱の井、十六の井（十六井戸とも）が知られる。

花暦 よく手入れされた境内に咲く四季の花の美しいことでも知られる。春の海棠、夏の凌霄花（のうぜんかずら）・桔梗、初秋の萩、冬の水仙・福寿草など。

○お食事（昼食）

食事処「峰本鎌倉本店」 八幡宮門前に創業以来85年の蕎麦と和食の老舗。

お蕎麦と親子丼が評判のようです。全員そろって特別和定食、お楽しみください。



宝戒寺



海蔵寺



峰本 和定食

以上